

第62回糸東会全国選手権大会について

令和4年5月6日

(一社)全日本空手道連盟糸東会

企画委員会 飯野秀一

日時：令和4年8月20(土)・21(日)

場所：丸善インテックアリーナ大阪 (旧名 大阪中央体育館)

1) 競技進行方法 **コロナ感染状況の推移を見ながらの判断となります。(入れ替え制するかどうか)**

大会初日開始時間 9時:開場/10時30分:開始式/10時45分:競技開始

1日目競技種目 幼児・小学生 男女 形・組手

大会2日目開始時間 8時30分:開場/9時30分:競技開始

2日目競技種目 中学生少年・一般・シニア 男女 形・組手

※詳しい受付時間、競技開始時間等はエントリー終了後各都道府県事務局を通して連絡します。

※全体の審判会議は行いません。事前に各審判員に配信。コート長のみ事前打ち合わせを行います。

2) 安全具 ・小学生以下の拳サポーター・・・赤・青の拳サポーターを推奨する。(リバーシブルもOK)

・一般男・女のインステップガード・シンガード・・・WKFタイプに限定する(足指先を覆う事)

・一般男・女のボディプロテクターはWKF品を推奨(全空連タイプの仕様も可とする)

・全員メンホー着用(マウスシールド必須)

3) 形競技の判定方法は、今大会は**予選(ベスト8または4)は旗判定・決勝戦は点数制**になります。

4) 強化選手『日の丸』について **強化選手は『日の丸』を付けての参加はOK**

組手(形)のどちらかの種目で強化選手に選ばれていて、大会には両種目で出場する選手の扱い

最近組手・形で空手衣を取り換える選手が多い為、両種目出場者には同じゼッケンを2枚出しています。

①1着の空手衣で出場する場合は、どちらかの種目で強化に選ばれていても『日の丸』を付けて出場可能

(その場合は各県胸マークは付けてならない) どちらを選択するかは各人の自由

②種目により空手衣を換える場合は、強化の種目のみ『日の丸』を付け、もう片方は各県胸マークで出場する事。

※強化選手に於いては、別枠での出場権は与えられますが、シードには反映されません。

5) 今大会は、6コート×2列を予定しています。

コートサイドへは選手は配置せず、コートの前後に選手待機場所を設けます。

幼児・小学1年生の保護者のみ、選手待機場所にサポートとして入場する事を許可します。(手続き要)

あくまで、トイレ・安全具の付替え・コート移動のサポートのみです。声援・撮影の許可は致しません。

6) その他 ①参加申込受付関係

・入場者全員に**入場許可証を発行する関係で参加選手ごとの同伴者人数を記入**してもらいます。

・コロナ対策として『連絡先等確認用紙・**健康チェックシート**』の提出を入場条件とします。

(提出できない場合入場できない場合もありますので忘れない様にして下さい。)

②団体戦組手(一般男子・大学男子)出場チームを増やしたい

・一般男子団体戦は**18歳以上から出場可能(シニアルール)**です。

※進行方法が変わる事により、競技終了時間が遅くなる事が予想されます。

お帰りのチケット予約等は余裕を持って下さい。